



夢にむかって…!

あたたかな心のふれあい heart-warming

看護実習・リハビリ実習が始まりました

〔記事提供〕 患者サービス向上・広報委員会

旭川冬祭りも開催されている今日この頃。寒さや雪にうんざりしかけている方も多いかもしれません。今回は北都保険福祉専門学校の看護実習生 5 名、札幌医療リハビリ専門学校のリハビリ実習生 1 名の学生を紹介します。

◆看護実習生インタビュー

Q1. 将来看護師になりたい理由は？

●人と関わり、人の世話(手伝い)を行うことが好きだから。

●祖母が倒れたときに担当していた看護師さんに憧れたため。

●病院に行くとき聴診器などをたくさんぶら下げたかっこいい姿で、優しく、声掛けや診断時のフォローをしてくれる姿を見て憧れたため。

Q2. 今回の実習で一番印象に残ったこと、勉強になったこと？

●認知症患者との関わり、懸命にコミュニケーションをとっていくにつれ、患者の反応に変化があったことがうれしかった。何でも挑戦することが大切だと学びました。

●自分の行った援助で、患者さまの笑顔が見ることができたことが嬉しく、印象に残っています。実際やってみて、反省点を次の援助に活かしていくことの難しさ、大切さ、楽しさを学び勉強になりました。

●症状が強くずっと断られ続けてきた援助をやっとなることができた際の患者さまの言葉が忘れられません。

●患者さまは入院するまで何年もその人の生活をしてきていて、入院して何年経ってもその生活様式が表れていることが印象的でとても勉強になった。

Q3. 最後に一言！

今回の実習で老年期の方の特徴や患者さまに適した援助を行うことの必要性、人と関わることの楽しさなど、多くのことを学ぶことができました。今回得た学びを今後に活かしていきたいです。

◆リハビリ実習生インタビュー

Q1. 理学療法士になりたい理由は？

以前から疾患の知識や障害者への理解も深めたいと思い、治療にも携われるため、理学療法士を目指すことを決めました。

Q2. 今回の実習で一番印象に残ったこと、勉強になったこと？

意識障害を呈し、コミュニケーションが困難な患者さまとの接する機会を得ることができ、大変勉強になりました。

ラブ
愛・レター医療・介護・保健の月刊ニュースレター
愛生会病院だより

文責：

患者サービス向上広報委員会 委員長 斉藤浩之

33号

2014年2月

実習の様子



写真、洗髪の様子



写真、リハビリ実習の様子

Q3. 最後に一言！

3週間がとても短く感じるほど、楽しく過ごせたのは、愛生会病院のスタッフの皆さまがとても優しく、親切に接して頂いたおかげです。ありがとうございました。

教育研修医療倫理委員会

[記事提供]看護部長 五十嵐しのぶ

教育・研修・医療倫理委員会は、平成22年に新設された病院独自の委員会です。医療、社会情勢の変化に伴い必要な知識、技術など医療職としての専門性を高めることが重要なことから、この委員会が新設されました。委員会のメンバーは、他の委員会と同様に全部署、様々な職種から委員が選出され運営されています。

➡ 目的

文字通りで、教育・研修については、医療従事者として専門知識が高められるよう研修を企画し、より良い医療の提供に繋げること。

また、医療倫理については、時代に適した倫理的配慮が図れるよう委員会で具体案を検討することが目的です。

➡ 活動内容

学会発表の支援、研修会の企画、各部署と連携を図りながら、勉強会や研修会

開催の状況を把握し、整備推進に努めています。

昨年は、学会発表や接遇の研修会、地域医療機関を招いての地域医療連携研修会などを開催しました。地域医療連携研修会では、約100名を超える多数の参加者が集まり、委員会一同、感謝と感動でした。

今後も、地域の皆様との連携を深め、より良い医療サービスの提供を目指してまいります。

医療倫理については、身体拘束についての検討や終末期医療のあり方を委員会で勉強しながら、委員が知識を得ることからはじめています。現在、身体拘束手順・基準を作成し、チェックリストを用いて毎日の評価を行い、月に1度病棟スタッフにて身体拘束カンファレンスを開催し、方法や必要度を検討しています。

➡ 今後

未だ、委員会活動で大きな成果はなく、また、医療倫理など内容が難しいので楽しく、にこやかにとはいかないのが現実です。しかし、委員の思いは1つ、職員が医療職として知識を活かしながら、患者さまに良い医療が提供できるよう、こつこつと地道な活動を続けていきたいと考えています。



看護学生の実習が始まります

2月3日～21日まで北都保健福祉専門学校より看護実習生を受け入れます。学生がケア等を行う場合には患者さま、ご家族さまにご承諾を得て、安全を最優先に考慮して実施いたします。

患者さま・ご家族様には、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



あたたかな心のふれあい
HEART-WARMING



〒078-8340

旭川市東旭川町共栄 223 番 6

Tel 0166-34-3838

Fax 0166-34-2867

ホームページ www.aiseikai-hp.jp



写真 1. 全日本病院学会で発表



写真 2. 昨年 7 月に行われた
地域医療連携研修会